クレベール

取付説明書 －基礎施工－

●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●正しく施工、組付をしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

門扉は人や車が出入りするためのものです。構造によって開閉する方法が異なりますので設置の場所・目的に合わせて選択してください。

＜引戸門扉＞

■施工上のご注意

- 商品の施工については必ず取付説明書に従ってください。また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡しください。
- 扉走行床面は、水平に仕上げてください。
- 電装商品の場合は配線工事を有資格者の専門業者にご依頼ください。
- 施工完了後は扉の開閉チェックを行ない、不具合が無いか確認してください。

■使用上のご注意

製品の破損等により身体に損傷等のおそれがありますので、以下の使い方を守ってください。

- 通常使用されない場合は必ず施錠してください。また、落とし棒の付いている商品は落とし棒も同時に下ろしてください。
- 開閉時には手足・衣服等を挟まないよう、注意してください。また、人・物等の障害物が無い事を確認してください。
- 扉に物を載せないでください。
- 扉を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。

梱包明細表

1 ベースアングルセット

	名　称	員　数
①	ベースアングルセット	1
②	アンカーボルトセット	8

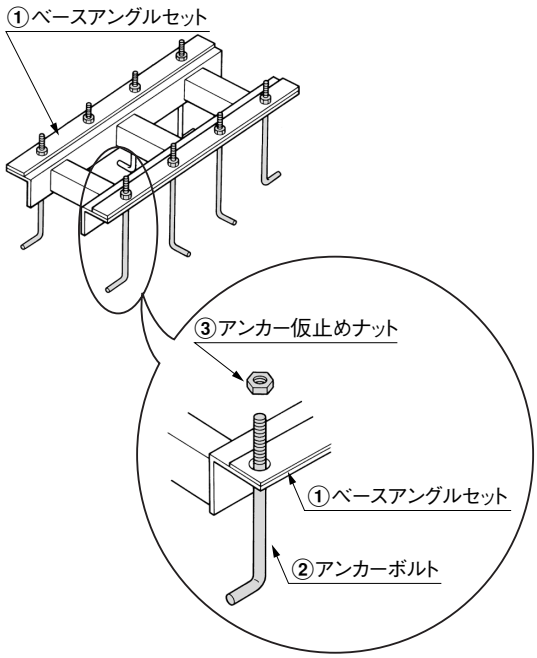
	名　称	員　数
③	アンカー仮止ナット　M12六角ナット	8
④	取付説明書	1

※電動タイプ施工時に使用するフレキチューブ（呼び16）は別途手配願います。

1．アンカーボルト・ベースアングルの取付け

※取付けの際は、2ページ、3ページを参考に基礎施工してください。

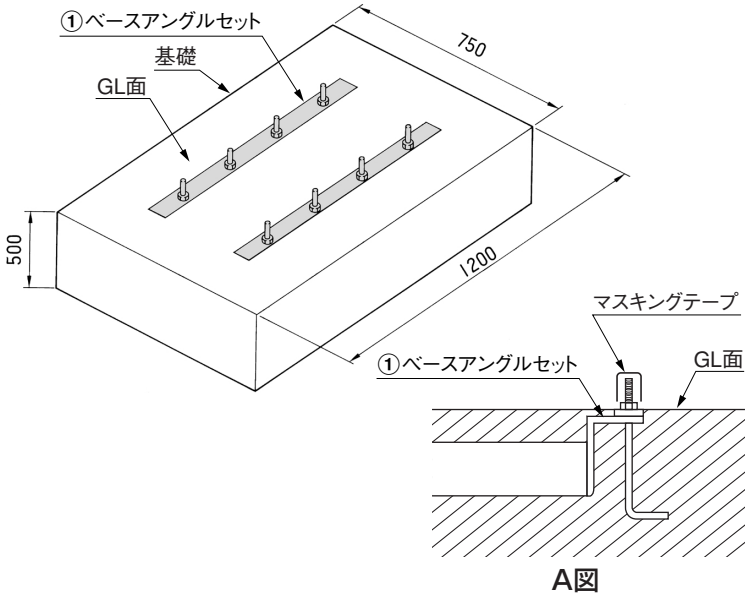
1-1　アンカーボルトの取付け



❶アンカーボルトをベースアングルにアンカー仮止めナットで仮止めしてください。

＜注意＞
●取付箇所は全部で合計8ヶ所あります。

1-2　ベースアングルの取付け



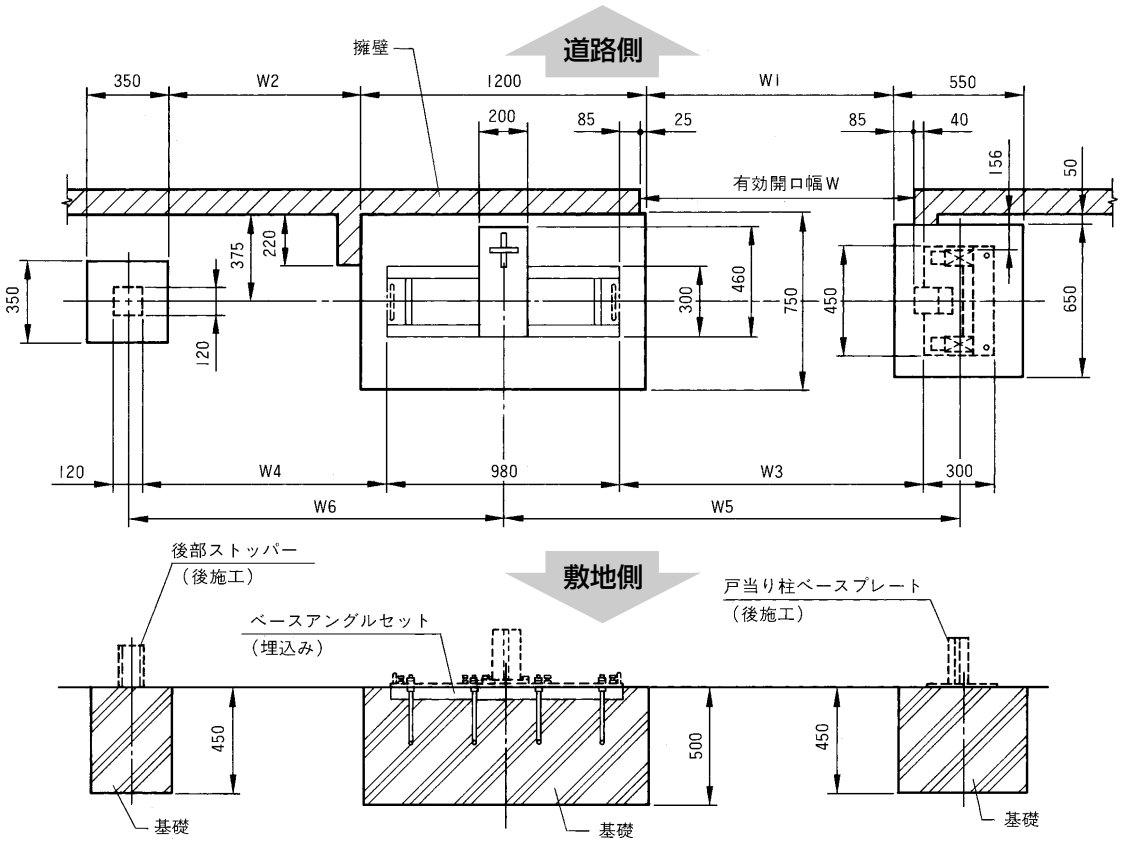
A図

❶ベースアンカーのネジ部はあらかじめマスキングをしておいてください。
❷ベースアングルは必ず埋設してください。ベースアングルが埋設されていないと引戸の設置が出来ません。
❸電動タイプの場合、フレキチューブは、基礎施工寸法例を参考に、必ずベースアングルと同時に埋設してください。

＜注意＞
●A図を参考にGL面までベースアングルを埋設してください。
●ベースアングルは、水準器で必ず水平になるように施工してください。

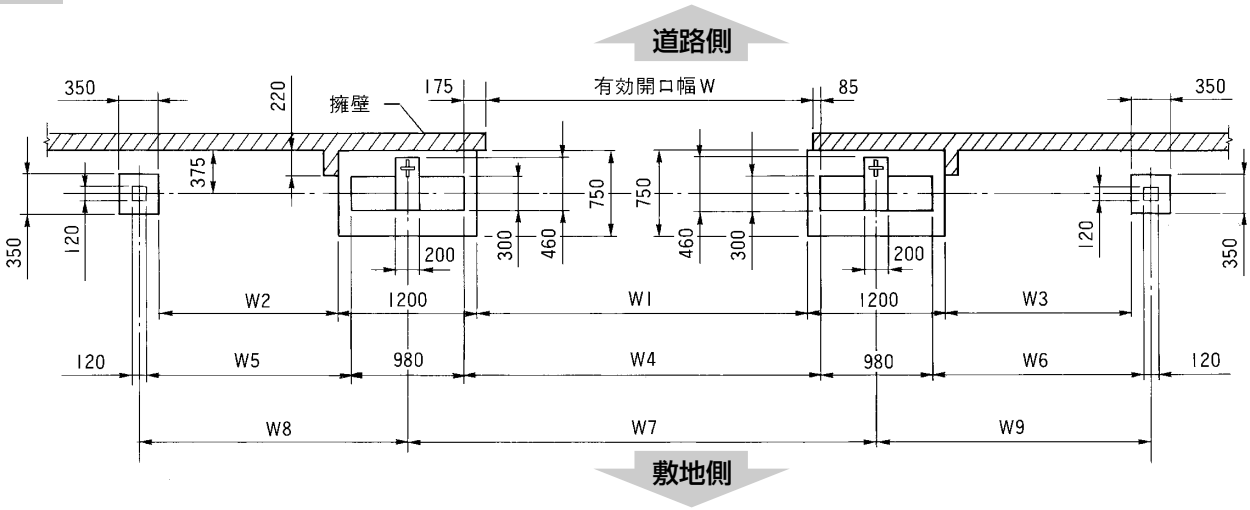
2. 手動基礎施工寸法　※基礎は参考寸法です

2-1 片引き基礎施工　※アンカーボルト・ベースアングルの取付けについては1ページ参照



		W	W1	W2	W3	W4	W5	W6
片引き	W40	3860	3750	3862	3985	4097	4625	4647
	W50	4860	4750	4862	4985	5097	5625	5647

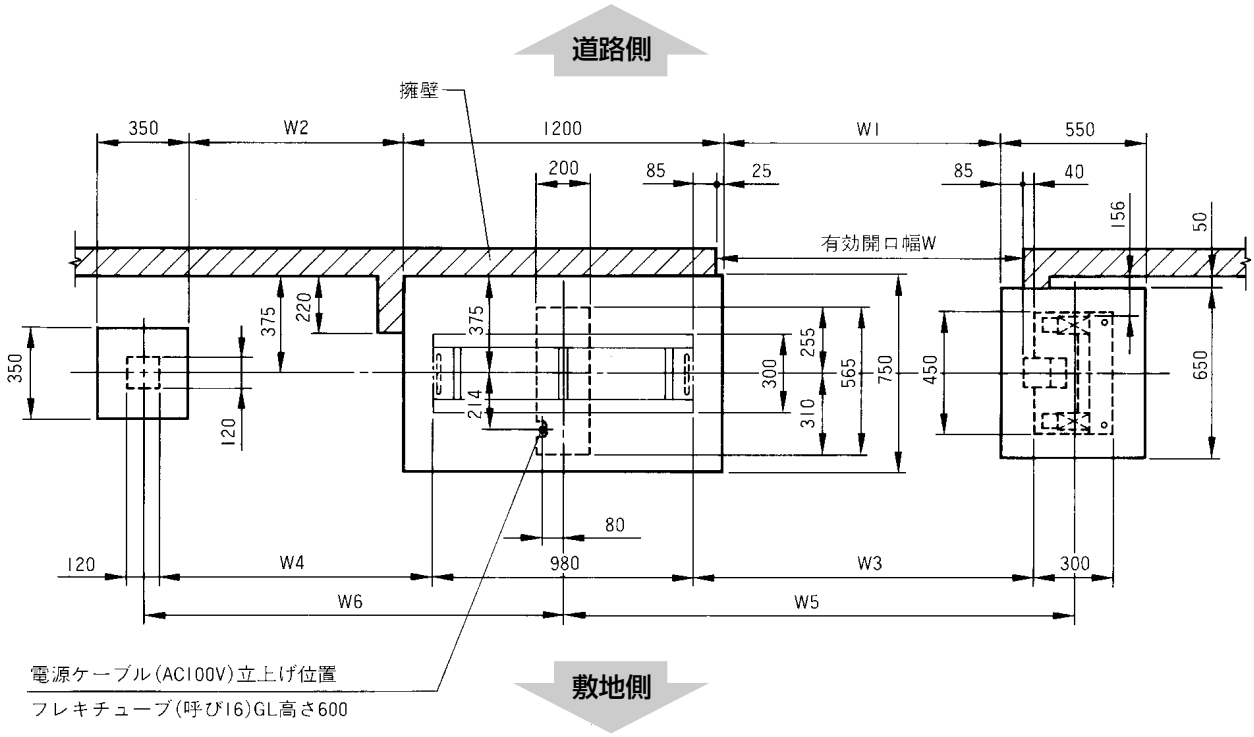
2-2 両引き基礎施工　※アンカーボルト・ベースアングルの取付けについては1ページ参照

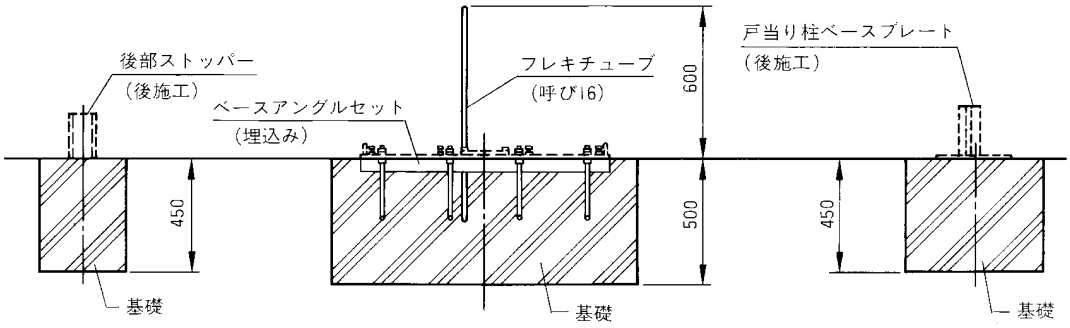


		W	W1	W2	W3	W4	W5	W6	W7	W8	W9
両引き	W40-40	8026	8086	3862	3862	8286	4097	4097	9266	4647	4647
	W40-50	9026	9086	3862	4862	9286	4097	5097	10266	4647	5647
	W50-50	10026	10086	4862	4862	10286	5097	5097	11266	5647	5647

3. 電動基礎施工　※基礎は参考寸法です

3-1 片引き基礎施工　※アンカーボルト・ベースアングルの取付けについては1ページ参照



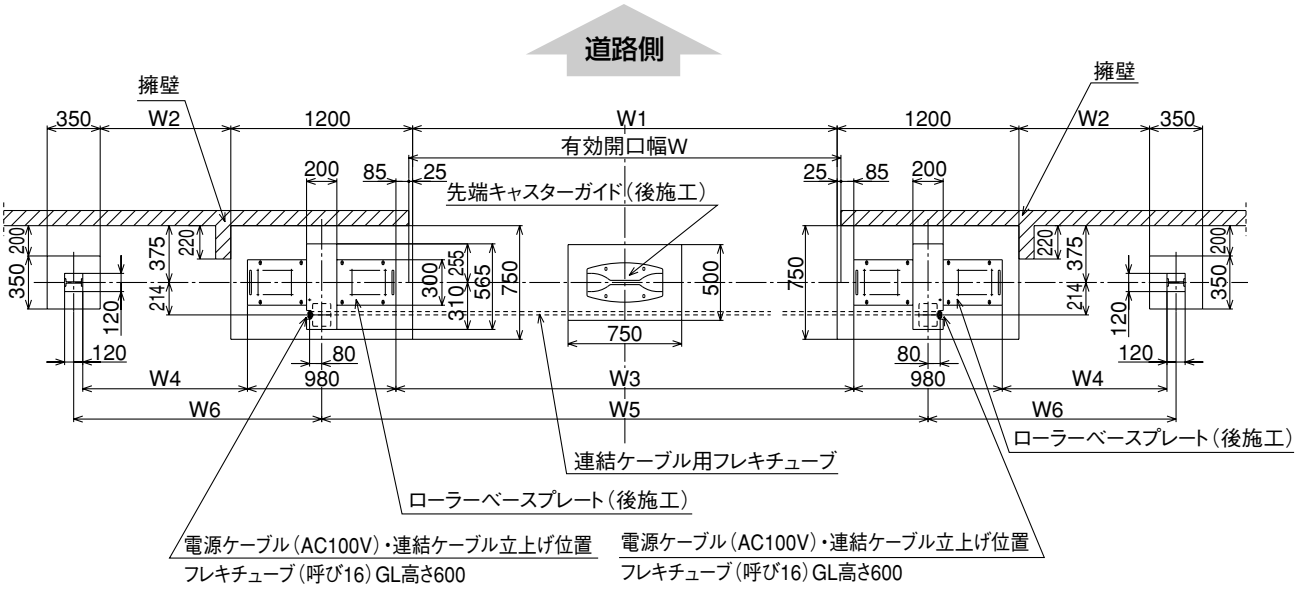


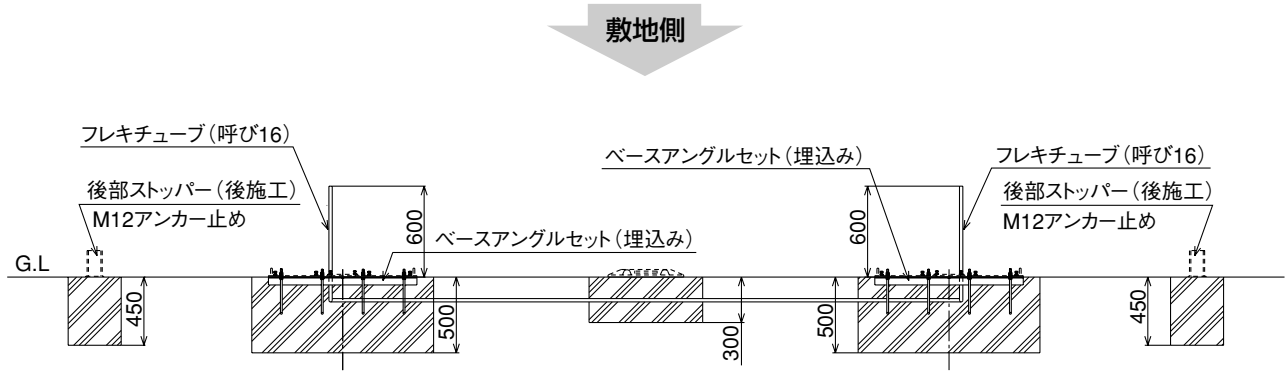
		W	W1	W2	W3	W4	W5	W6
片引き	W40	3860	3750	3862	3985	4097	4625	4647
	W50	4860	4750	4862	4985	5097	5625	5647

3. 電動基礎施工（つづき）　※基礎は参考寸法です

3-2 両引き基礎施工

※アンカーボルト・ベースアングルの取付けについては1ページ参照。
※基礎寸法は左右対象になります。





		W	W1	W2	W3	W4	W5	W6
片引き	W40+40	8116	8066	3862	8286	4097	9266	4647
	W50+50	10116	10066	4862	10286	5097	11266	5647

＜注意＞
●連結ケーブル用フレキチューブの長さを13.5m以上で施工すると、連結ケーブルが届かなくなりますので、注意してください。

工事店様へ

●豪雪地帯での施工は避けてください。
●みだりに改造、変更はしないでください。
●仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。
硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
●施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

施主様へ

●月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。
また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

●御使用いただきましてありがとうございました。

取説コード
D310
200104A